



エネルギーと知恵を携えた大人に

副校長 家本 咲子

暑い夏が到来しました。子供の頃は、汗だくになりながら校庭を走り回り、プールにザブンと飛び込んで、全身で夏の到来を感じていたものです。年々暑くなっていく夏は、学校生活の変化をもたらしました。たとえば、外遊び。WBGT（熱中症指数）が31を超えると、外遊び・外での運動は禁止、以前はなかったことです。時代の移り変わりによって、学校生活に変化が訪れることもあります。今回は「変化」について思うところを書いてみようと思います。

私自身が子供だった頃から、ずいぶんと学び方も遊び方も変わりました。変化することは必ずしも悪いことだけではありません。その時代をより良く生きていくためには、現状の問題点を見出し、変えていくことも必要な時があります。変えていくことは決して簡単なことではなく、そこには、多くの人のエネルギーと、知恵がなくてはなりません。エネルギーと知恵の集結こそが私たちの環境に変化をもたらしていきます。その変化が結果的に良いか悪いか、判断が難しいこともありますが、可能な限り良い方向へもっていかうと努力するのもやはりエネルギーと知恵の集結が不可欠となります。

学び方や遊び方を含む、子供たちを取り巻く環境を変えてきたのも、この先変えていくのも、私たち大人です。大人が変えてきたことに子供たちが柔軟に対応できるようにサポートするのもまた、大人の責任です。変化し続ける環境の中で適切なサポートをすることは、子供たち自身の対応力向上につながり、対応力の向上が不明瞭な未来を生きる上での課題となります。子供たちは、対応力を身に付けることによって、時代の流れによる変化を導いていくためのエネルギーと知恵を携えて大人へと成長していくのだと思います。「変化」を楽しみ、そこからまた新しい何かを生み出す。その繰り返しです。暑すぎる夏でもできることを探し、生活に変化があることを前向きに楽しみながら、明るく元気に過ごす子供たちを応援したいです。

さて、7月に入ります。夏休みも目の前です。1学期にどんなことを頑張って、どんなことができるようになったか、あるいは、もっと頑張らなくてはならないことがあったのではないかと振り返ることはとても大切なことです。二子玉川小では、授業の中でも「振り返り」の時間を取っています。授業の振り返りは次の時間につなげていく大事な活動です。生活の中でも自分自身を良い方向に進めていくために、その出来事や自分自身の振る舞い、言動は正しかったか考え、そして必要なら改善していくこと。長い夏休みに、ぜひ振り返ってみてほしいと思っています。

1学期間保護者の皆様には、多くの面で学校の教育活動にご理解後ご協力をいただきました。心から感謝いたします。残りの日々も安全に過ごせるよう、そして一人ひとりが学校を楽しみと思えるようサポートしていきます。

夏季休業中のお知らせ

○夏季休業中の電話対応時間

平日 8:00-16:30

※ただし、8月13日（水）～8月15日（金）は対応していません。

○学校休業日 8月13日（水）－8月17日（日）

上記の期間中は、学校は閉庁となり、教職員の勤務はございません。8月13日（水）－15日（金）の期間における緊急連絡は世田谷区教育委員会事務局で対応いたします。

世田谷区教育委員会事務局 教育総務課調整係 電話03-5432-2652